

## ゆかたのお手入れ

### チェックリスト

一つでも当てはまったら  
クリーニングを利用しましょう

- 高価なゆかた（1万円以上）のとき
- 買ってから初めて洗うゆかたのとき
  - 「本麻染め」がされているもの
  - 絞りの生地のもの
- 絹や紅梅、縮、コマ地のもの
  - 白地に藍や濃色の柄のもの
  - 藍地や濃色に薄色の柄のもの
- 広げて干す場所がない場合
- アイロンを持っていない場合
  - 時間のない方



## 大人ゆかたの選び方

### ここがポイント!

- ・素材はやはり高級感のあるものを選びましょう。
- ・艶やかで引き締まった印象なら藍色や濃色、爽やかで涼し気な印象なら白地や淡い青系がいいでしょう。
- ・柄物の場合は大きめでシンプルなデザインがおすすめです。
  - ・衿はきちんと詰めて、うなじを出します。
  - ・衿芯を入れるとシャキッとした衿になります。

## ゆかたを仕舞う時は

- ・1回でも着用したゆかたは必ず洗ってから仕舞います。
- ・衣替えもそうですが、よく晴れた・乾燥した日を選びましょう。
- ・藍色や濃色の染物は洗った時に色が出るのがよくあります。洗う前に目立たない所でテストしましょう。
- ・仕舞う前は糊付けをしない方が、カビなどのリスクが少なくなります。
- ・変な折ジワがつかないように、たたみ方は「本量み」にします。特に衿ははていねいに扱います。
- ・帯や小物のお手入れも忘れないように。まとめておくと次に使う時にわかりやすいですね。

# ゆかたのお手入れ

今さら聞けない  
意外と知らない

大人ゆかたのキーワードは  
「粋で上品」「プラス、ちよびりキュート」  
そんなゆかたをきれいに  
着こなすためにはお手入れがとても大切。  
でも、「ゆかたのお手入れってどうするの?」  
という方も多いはず。  
今回はそんなゆかたのお手入れ方法に  
スポットを当ててみました。



## ゆかたの着方 間違っていますか?

ゆかたを着る時に、「合わせ」(衿の上下)を間違っている方がたまにいます。それは、洋服では男女で合わせが逆になっているので勘違いされるからだと思いますが、ゆかたは男女ともに「左が上」に重なるように着ます。これを着物の用語で「右前」と言いますが、これは右側を前に(先に)という意味で、やっぱり左が上になります。迷った時は、右手が懐に入るように、と覚えるのもいいでしょう。

吸汗速乾から紫外線対策・肌のうるおいまで

## 運動・レジャーに

ベタベタと肌にまとわりつく夏の衣類。汗や水遊びで濡れた時は、短時間で乾いてほしいものです。大量に汗をかき激しい運動や、海やプール・バーベキューなど夏のレジャーでの日焼け対策、国内初!化粧品認定の衣類など、夏を快適に過ごす機能性衣類をご紹介します。

選手の要望から生まれた  
大量発汗時でも体にべつつかない

## 特殊生地のウェア



品番: UBS7622  
素材: SALAPEAK デインブルメッシュユニット  
サイズ: S / M / L / O / XO  
価格: 4900 円+税

ガンバ大阪・FC 東京のユニフォームや練習着でも採用され、大量発汗時でも通気性を確保した生地 (SALAPEAK デインブルメッシュユニット) を使用したプラクティスシャツ。肌へのまとわりつきを抑え、吸汗速乾性・打ち水効果を応用して優れたクーリング性能を発揮。夏の運動に最適の一枚です。

## ぴったり

副刊号特集  
夏の汗対策



UROUTE  
by shiseist

ありそうで  
なかった

## お肌にはり・ツヤ・うるおい 着て美肌叶える化粧品

かいた汗を放置すると皮膚表面がアルカリ性に傾き肌荒れの原因に。そこで、毛穴が目立つお肌・キメの粗いお肌のスキンケアに効果がある弱酸性成分のリンゴ酸をウェアに配合。リンゴ酸がお肌と触れ合うことで、肌にはり・ツヤ・うるおいを与えます。外出時・運動中後・お風呂上がりの部屋着などに。

強い日差しでも紫外線から  
しっかりと肌を守る

## UPF50+ 水陸両用 カバーアップ



品番: ASN-6403W  
素材: 本体 ポリエステル 100%  
サイズ: S / M / L / O  
価格: 5900 円+税

海・川・プールにバーベキュー、子どもと長時間過ごす夏の屋外レジャーで気になるのが紫外線対策。着用することで紫外線から肌を守り、濡れても乾きやすいので水陸両用で使えて、濡れた子どもの世話の時や水まわりのレジャーシーンで大活躍です。エアコンなどの冷えすぎ対策にも。

arena